

研究・調査報告書

分類番号	報告書番号	担当
A-134	22-091	滋賀医科大学社会医学講座公衆衛生学部門 三浦克之
題名 (原題/訳)		
Taking alcohol from one's parents' home without permission as a risk factor for greater alcohol and marijuana use during the transition into college 許可なく自宅からアルコールを持ち出すことは、大学入学時の飲酒とマリファナ使用の危険因子となる		
執筆者		
Trager BM, Morgan RM, Boyle SC, LaBrie JW.		
掲載誌		
Addict Behav. 2023 Feb;137:107502. doi: 10.1016/j.addbeh.2022.107502. Epub 2022 Sep 23.		
キーワード		PMID
飲酒、マリファナ、親の寛容さ、大学入学前、アルコール源		36191366
要旨		
<p>目的: 未成年が許可なく自宅からアルコールを持ち出すことに関連する因子およびマリファナ使用との関連について検討した。</p> <p>方法: 飲酒経験のある未成年者を対象とした2つのコホート(N = 562)を対象とし、大学入学前のweb調査により、アルコールの摂取源(友人、母親、父親、パーティー、家から持ち込んだもの)、マリファナの使用(過去および過去30日間)、飲酒開始年齢、うつ病、不安、ストレスの症状などについて調査した。</p> <p>結果: アルコール摂取は、友人、親、関係者からアルコールを入手したこと、飲酒開始年齢が若いことなどに関連した。また、アルコールを許可なく自宅から持ち出した、あるいは、友人から入手したことは、習慣的な飲酒およびマリファナ使用の高リスクと関連した。</p> <p>結論: 成人になりつつある子どもにおいて、自宅あるいは友人からアルコールを入手することが、飲酒やマリファナ使用のリスクと関連する可能性がある。</p>		